

いぐさ品種「涼風」は 6 月中旬収穫作期でも品質良好で収量は十分ある

早刈（6 月下旬収穫）向け品種として熊本県内で栽培されている「涼風」は、極早刈（6 月中旬収穫）栽培においても収量は十分あり、着花や先枯は少なく、茎の太さ、硬さも良好な品質にある。なお、6 月上旬収穫は収量、品質が低下するので望ましくない。

農業研究センターアグリシステム総合研究所いぐさ研究室（担当者：瀧上国弘）

研究のねらい

いぐさの収穫作業は早刈（6 月下旬収穫）から晩刈（7 月 15 日頃収穫）にかけて行われているが、作付規模が大きいところなどは 8 月初旬にまで及んでいる例もある。一方、近年は猛暑日の増加や台風接近等により、晩い収穫ではいぐさの品質低下や作業負担が大きくなっている。

そこで、いぐさの品質低下防止と収穫時における作業負担の軽減をはかるため、早刈向け主要品種「涼風」を用いて極早刈栽培（6 月上旬・中旬収穫）の収穫前進化の限度を明らかにする。

研 究 の 成 果

1. 生育は、6 月下旬（27 日）収穫と比べると、早い収穫期ほど収穫 70 日前並びに 30 日前の茎長及び茎数が劣る傾向にあり、収穫時には、茎数はほぼ同等で、茎長は 6 月上旬（5 日）収穫でやや短くなる。（図 1）
2. 収量は、6 月中旬（15 日）収穫では 6 月下旬収穫と比べると 105cm 以上乾茎重がやや少ないものの、極早刈の目標収量（80kg/a）以上の十分な収量がある。6 月上旬（5 日）収穫では、75cm 以上乾茎重は十分多いが、105cm 以上乾茎重及び長茎乾重率が 6 月下旬収穫に比べてかなり低くなる。（表 1）
3. 収穫物品質は 6 月下旬収穫と比べて、着花茎は 6 月上旬・中旬収穫ともに同等に優れるが、先枯歩合は早い収穫期ほど劣る。（表 2）
4. 原草特性は、早い収穫期ほど茎は若干太く軟らかくなる傾向にある。また、製品（畳表）評価は、品位、先枯は 6 月上旬・中旬収穫ともに優れるが、元白が早い収穫期ほど劣る。（表 3）
5. 以上の結果より、「涼風」の 6 月中旬（15 日）収穫は、早刈栽培（6 月下旬収穫）と比べて 105cm 以上茎の収量がやや少ないものの、十分な収量が得られる。また、着花、先枯は少なく、茎の太さ、硬さは良好で畳表の評価が十分高いことから、「涼風」の 6 月中旬収穫は収穫期拡大に伴う収穫前進化に有効である。

なお、6 月上旬（5 日）収穫では、長茎乾重が少なくなり、原草、製品（畳表）の品質が劣るので、6 月上旬収穫は望ましくない。

成果の活用面・留意点

1. 本試験は、「熊本県いぐさ早刈栽培耕種基準」に準じて、令和 3～5 年産の 3 か年実施。
 - ・移植日 11 月 18～19 日 ・栽植密度 20×18cm ・先刈 各収穫日の 60 日前高さ 40cm
 - ・施肥は窒素;43kg/10a（うち基肥 6kg、追肥は収穫日の 60～30 日前まで 10 日毎に施用）
2. 「涼風」は 7 月以降の収穫では、茎が硬すぎる傾向にあり、部分変色の発生が多くなることもあり、品質が低下する。（農業の新しい技術 No. 665、平成 25 年 5 月）

【具体的データ】 No. 1079（令和6年（2024年）6月）分類コード 01-07 熊本県農林水産部

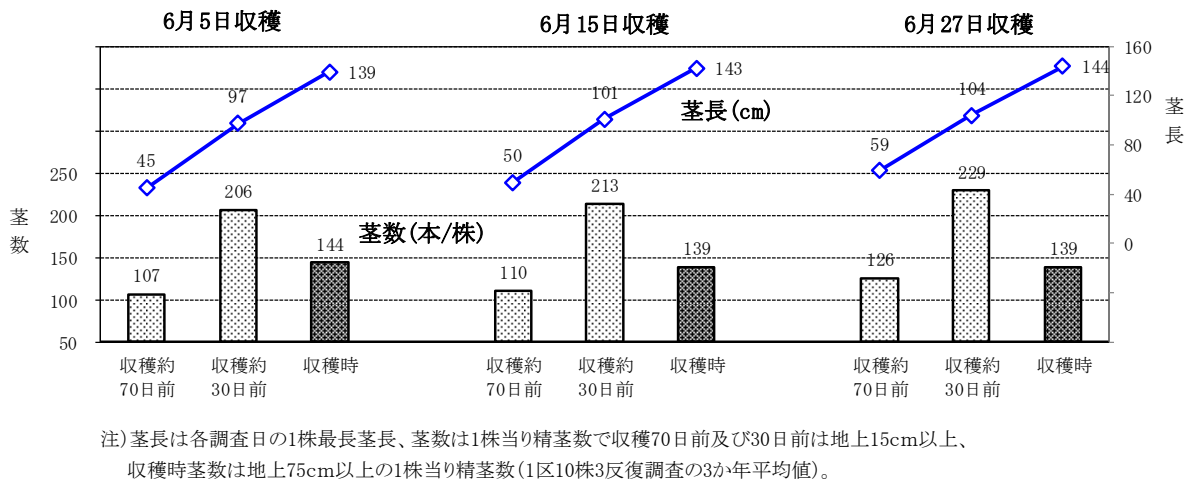


図1 生育時及び収穫時の茎長及び茎数の推移

表1 収穫物調査結果の概要1（3ヵ年平均値）

	a当り乾茎重(kg)			長茎乾重率(%)	
	75cm以上	105cm以上	120cm以上	105cm以上	120cm以上
6月5日収穫	124.0	78.1 (82)	45.5 (70)	63.2	37.0
6月15日収穫	124.9	85.9 (91)	55.9 (86)	68.8	44.8
6月27日収穫	124.0	94.9 (100)	64.9 (100)	76.6	52.5

注) 乾茎重は1区80株×3反復の平均値。()は「6月27日収穫」に対する各作期の百分率。

表2 収穫物調査結果の概要2（3ヵ年平均値）

	着花茎率(%)		先枯歩合(%)	
	105～120cm	120cm以上	105～120cm	120cm以上
6月5日収穫	0.1	0.1	5.7	2.1
6月15日収穫	0.2	0.0	3.0	1.2
6月27日収穫	0.0	0.0	2.4	0.9

注) 着花茎率は1区10株×3反復の茎数率。先枯歩合は1区500本×3反復。先枯歩合は118cm部位で調査。

表3 原草特性調査、製品評価結果の概要（2ヵ年平均値）

	茎の太さ及び硬度(120cm以上)			製品評価(120cm以上)		
	茎の太さ(mm)	太さの整否(%)	硬度(%)	先枯	元白	品位
6月5日収穫	1.49	8.7	53.8	3.0	2.5	3.0
6月15日収穫	1.45	9.7	58.1	3.0	2.8	3.1
6月27日収穫	1.37	9.9	63.8	3.0	3.0	3.0

注1)「茎の太さ及び硬度」は令和3・4年産、「製品評価」は令和4・5年産のそれぞれ2ヵ年平均値。
注2)「茎の太さ」は各調査区の原草100本(3反復)について根元から45～55cm部位の長径・短径を測定した平均値。
注3)「太さの整否」は「茎の太さ」値の変動係数(C.V.)で、太さのバラツキを表す。
注4)「硬度」は各調査区の原草30本(3反復)について根元から45～55cm部位の300g荷重10秒後の茎の太さの比率。
注5)「製品評価」は各調査区の茎300本を畳表に製織、「6月27日収穫」を標準3.0とし各作期を評価(5点満点)。評価者6名。